

**『当院における
前立腺肥大症対すアクアブレーション療法の初期治経験』
に対するご協力のお願い**

研究の目的と意義	前立腺肥大症に対するアクアブレーション療法は、2023年6月に日本で保険適応が承認されました。 今回、東部病院における「AQUABEAM ロボットシステム」によるアクアブレーションの治療の安全性と有効性を調べました。
研究の方法	西暦2025年02月01日 ～ 西暦2025年7月31日の間に、済生会横浜市東部病院でアクアブレーションを施行した18歳以上の男性の患者さんのデータを電子カルテシステムから抽出して分析と解析を実施します。
対象者	西暦2025年02月01日 ～ 西暦2025年7月31日の間に、済生会横浜市東部病院でアクアブレーションを施行した18歳以上の男性の患者さん。
利用する試料/情報	情報等：術後ウロフロー、IPSS、IIEF、残尿量、身長、体重、BMI、術前カテーテル挿入の有無、OABSS、QOLスコア等
利用する試料/情報の取得方法	診療で得られた診療録等
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	当院単独研究となります。
試料/情報の院外提供	該当なし（院外の施設への提供はありません。）
結果公表	日本泌尿器科内視鏡・ロボティクス学会総会で発表予定です。
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、西暦2025年12月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	済生会横浜市東部病院 泌尿器科/医長/荒井 将至
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 泌尿器科/医長/荒井 将至